



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 北野建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1866 URL <http://www.kitano.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 北野 貴裕

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 中山 直彦

TEL 03-3562-2331

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	38,418	26.0	1,812	15.6	1,855	1.9	1,202	1.5
29年3月期第2四半期	30,495	10.2	2,146	44.1	1,892	13.0	1,184	6.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,537百万円 (106.6%) 29年3月期第2四半期 744百万円 (35.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	19.51	
29年3月期第2四半期	19.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	61,654	31,913	51.0	521.38
29年3月期	60,624	31,746	51.7	503.15

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 31,464百万円 29年3月期 31,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		10.00	10.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	18.2	3,900	19.7	4,000	18.8	2,700	18.7	43.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	68,368,532 株	29年3月期	68,368,532 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	8,021,472 株	29年3月期	6,120,420 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	61,587,379 株	29年3月期2Q	62,259,063 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。現在予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての留意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、持続的な経済成長を目指した政府・日銀の主導による各種政策効果により、企業収益は安定した水準を維持しており、今後の設備投資計画も成長分野を中心に増加が見込まれています。雇用・所得環境においても引き続き改善傾向にあり、これを受け個人消費も緩やかに持ち直しております。一方で国が推進する「働き方改革」の実現に向けた対応が業種を問わず各企業に求められており、これら施策を実行しつつ好収益環境を維持することが全産業共通の課題となっております。また、海外においては、米国では更なる経済成長が期待される反面、政策に関する不確実性によって世界に与える影響や、欧州・中東・アジアなどの各地域における経済的・地政学的リスクなど、様々な先行き懸念材料を含んでおり、それらによる為替相場、資源価格の変動などが、国内経済に大きな影響を及ぼす一因にもなっております。

当社グループが主に事業を展開している建設業界におきましては、受注環境では民間需要が前年同期に比べて若干減少の傾向にありますが、官需は引き続き増加傾向にあり、全般的に底堅く推移しております。しかし、一方では厳しい受注環境が続くなか、競争力の更なる向上が求められるとともに、原価面においては技術労働者の慢性的な不足や、建設単価の今後の価格動向による収益への影響リスクが懸念されております。さらに、東京五輪をはじめとした建設需要の都市部集中化によって資機材・労務の調達環境は地域格差が広がる傾向にあり、今後も依然として予断を許さぬ状況が続いております。

かかる状況下におきまして、当社グループの第2四半期連結累計期間における連結売上高は384億17百万円（前年同四半期比26.0%増）となりました。損益面につきましては、営業利益が18億11百万円（前年同四半期比15.6%減）、経常利益18億55百万円（前年同四半期比1.9%減）、親会社に帰属する四半期純利益が12億1百万円（前年同四半期比1.5%増）となります。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(建設事業)

建設事業の業績につきましては、受注高は前年同四半期と比べ46.9%減の258億59百万円、売上高は前年同四半期比26.9%増の364億14百万円となり、セグメント利益については前年同四半期比19.6%減の16億77百万円となりました。

(ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比4.7%増の1億58百万円となり、セグメント利益については前年同四半期比32.3%増の23百万円となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比29.0%増の11億1百万円となり、セグメント利益についても前年同四半期比1056.5%増の76百万円となりました。

(広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比7.9%減の7億79百万円となり、セグメント利益についても前年同四半期比6.1%減の20百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度に比べ10億30百万円増加の616億54百万円となっております。主な変動要因としては、受取手形・完成工事未収入金等の増加によるものです。負債の部に関しては主に支払手形・工事未払金等の増加により、前連結会計年度末に比べ8億62百万円増加の297億40百万円となりました。純資産の部に関しては、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ1億67百万円増加の319億13百万円となっております。これらにより当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は51.0%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月10日に公表いたしました通期の業績予想について、現時点で変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,111,033	9,772,831
受取手形・完成工事未収入金等	16,724,173	19,878,302
販売用不動産	3,564,838	3,564,807
未成工事支出金	707,633	544,867
開発事業等支出金	41,170	41,170
その他のたな卸資産	90,975	88,315
繰延税金資産	510,326	292,740
その他	1,259,624	4,244,717
貸倒引当金	△51,034	△57,285
流動資産合計	37,958,741	38,370,467
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,338,706	6,338,706
その他	18,467,501	18,216,708
減価償却累計額	△10,210,173	△10,283,131
有形固定資産合計	14,596,035	14,272,283
無形固定資産		
227,551		216,566
投資その他の資産		
投資有価証券	6,128,478	6,997,915
長期貸付金	25,468	23,764
繰延税金資産	345,089	286,336
その他	1,374,773	1,520,222
貸倒引当金	△32,324	△33,456
投資その他の資産合計	7,841,486	8,794,782
固定資産合計	22,665,073	23,283,633
資産合計	60,623,815	61,654,100

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,402,785	15,404,180
未払法人税等	1,362,049	423,474
未成工事受入金	6,571,671	5,542,405
引当金	616,043	392,313
その他	1,680,769	3,638,502
流動負債合計	24,633,320	25,400,876
固定負債		
退職給付に係る負債	46,652	61,003
会員預託金	2,370,400	2,290,600
繰延税金負債	1,633,749	1,784,310
その他	193,834	204,106
固定負債合計	4,244,636	4,340,020
負債合計	28,877,956	29,740,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,116,491	9,116,491
資本剰余金	5,707,367	5,716,381
利益剰余金	15,685,630	16,265,426
自己株式	△1,266,240	△2,066,666
株主資本合計	29,243,248	29,031,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,806,889	2,235,731
繰延ヘッジ損益	8,773	6,829
為替換算調整勘定	355,187	245,731
退職給付に係る調整累計額	△94,177	△55,995
その他の包括利益累計額合計	2,076,672	2,432,297
非支配株主持分	425,937	449,272
純資産合計	31,745,858	31,913,203
負債純資産合計	60,623,815	61,654,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高		
完成工事高	28,419,470	36,169,449
兼業事業売上高	2,075,238	2,248,177
売上高合計	30,494,708	38,417,626
売上原価		
完成工事原価	25,035,305	32,895,577
兼業事業売上原価	1,361,145	1,461,312
売上原価合計	26,396,450	34,356,890
売上総利益		
完成工事総利益	3,384,165	3,273,872
兼業事業総利益	714,092	786,864
売上総利益合計	4,098,258	4,060,736
販売費及び一般管理費	1,952,475	2,248,832
営業利益	2,145,783	1,811,904
営業外収益		
受取利息	8,239	7,418
受取配当金	68,283	68,799
会員権引取差額	32,157	45,383
貸倒引当金戻入額	3	—
その他	10,291	10,225
営業外収益合計	118,974	131,827
営業外費用		
支払利息	17,163	23,468
為替差損	352,128	59,816
その他	3,870	5,042
営業外費用合計	373,162	88,326
経常利益	1,891,595	1,855,404
特別利益		
固定資産売却益	500	750
投資有価証券売却益	—	8,845
その他	60	88
特別利益合計	560	9,684
特別損失		
投資有価証券評価損	443	—
固定資産処分損	1,346	16,881
特別損失合計	1,790	16,881
税金等調整前四半期純利益	1,890,366	1,848,207
法人税、住民税及び事業税	523,879	378,143
法人税等調整額	211,458	252,412
法人税等合計	735,337	630,555
四半期純利益	1,155,028	1,217,651
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△28,918	15,819
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,183,946	1,201,832

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	1,155,028	1,217,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,665	392,907
繰延ヘッジ損益	△54,971	△1,943
為替換算調整勘定	△454,471	△109,965
退職給付に係る調整額	35,611	38,181
その他の包括利益合計	△411,166	319,179
四半期包括利益	743,861	1,536,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	821,098	1,521,314
非支配株主に係る四半期包括利益	△77,236	15,515

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,890,366	1,848,207
減価償却費	301,053	344,394
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△62,895	14,678
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△217,227	7,465
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△58,430	△223,730
受取利息及び受取配当金	△76,523	△76,217
支払利息	17,163	23,468
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△8,845
為替差損益 (△は益)	353,684	110,753
売上債権の増減額 (△は増加)	3,922,420	△3,156,788
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△426,250	162,765
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,800	1,528
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,279,023	△2,963,800
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,710,509	1,002,765
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	15,777	△1,029,265
その他	2,150,353	1,766,971
小計	2,823,760	△2,175,648
利息及び配当金の受取額	75,927	75,506
利息の支払額	△17,163	△23,468
法人税等の支払額	△652,613	△1,258,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,229,910	△3,381,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,018,946	△136,832
有形固定資産の売却による収入	500	750
投資有価証券の償還による収入	—	50,000
投資有価証券の取得による支出	△4,918	△306,412
投資有価証券の売却による収入	—	20,602
貸付けによる支出	△5,263	△26,111
貸付金の回収による収入	4,001	2,722
定期預金の預入による支出	△1,021,127	△781,528
定期預金の払戻による収入	811,123	531,523
その他	△19,791	△6,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,254,422	△651,329
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,132	△815,581
自己株式の処分による収入	—	28,161
配当金の支払額	△623,313	△621,583
非支配株主への配当金の支払額	△2,380	△2,380
その他	△7,274	△6,623
財務活動によるキャッシュ・フロー	△634,100	△1,418,007
現金及び現金同等物に係る換算差額	△400,907	△136,960
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△59,519	△5,588,207
現金及び現金同等物の期首残高	8,472,370	14,419,402
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,412,851	8,831,194

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	28,684,968	148,546	850,726	810,467	30,494,708	—	30,494,708
セグメント間の内部 売上高又は振替高	294	2,417	2,614	36,016	41,342	△41,342	—
計	28,685,262	150,963	853,341	846,483	30,536,051	△41,342	30,494,708
セグメント利益	2,085,816	18,038	6,591	21,464	2,131,910	13,872	2,145,783

(注) 1. セグメント利益の調整額13,872千円は全て、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	36,413,975	155,644	1,099,045	748,960	38,417,626	—	38,417,626
セグメント間の内部 売上高又は振替高	517	2,437	2,113	30,775	35,843	△35,843	—
計	36,414,493	158,082	1,101,158	779,736	38,453,469	△35,843	38,417,626
セグメント利益	1,677,758	23,873	76,232	20,162	1,798,025	13,878	1,811,904

(注) 1. セグメント利益の調整額13,878千円は全て、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

①建設事業部門

◆受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (千円)	期中受注工事高 (千円)	計 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越工事高 (千円)
前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	建築工事	50,992,530	40,287,731	91,280,261	22,886,744	68,393,517
	土木工事	6,825,929	8,392,652	15,218,581	5,532,726	9,685,855
	計	57,818,459	48,680,383	106,498,842	28,419,470	78,079,372
当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	建築工事	64,304,210	21,610,537	85,914,747	32,270,060	53,644,687
	土木工事	9,425,966	4,248,967	13,674,933	3,899,611	9,775,322
	計	73,730,176	25,859,504	99,589,681	36,169,672	63,420,009
前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	建築工事	50,992,530	68,672,323	119,664,853	55,360,643	64,304,210
	土木工事	6,825,929	13,854,499	20,680,428	11,254,461	9,425,967
	計	57,818,459	82,526,822	140,345,281	66,615,104	73,730,177

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

- 1 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。
- 2 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

◆受注工事高

工事の受注方法は、特命と競争に大別されます。

期別	区分	特命 (%)	競争 (%)	合計 (%)
前第2四半期累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	建築工事	50.6	49.4	100.0
	土木工事	11.4	88.6	100.0
	計	43.8	56.2	100.0
当第2四半期累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	建築工事	41.1	58.9	100.0
	土木工事	26.6	73.4	100.0
	計	38.7	61.3	100.0

(注) 百分比は請負金額比です。

◆完成工事高

期別	区分	官公庁 (千円)	民間 (千円)	合計 (千円)
前第2四半期累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	建築工事	1,972,167	20,914,577	22,886,744
	土木工事	3,567,555	1,965,171	5,532,726
	計	5,539,722	22,879,748	28,419,470
当第2四半期累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	建築工事	5,504,323	26,765,737	32,270,060
	土木工事	2,432,257	1,467,353	3,899,611
	計	7,936,581	28,233,090	36,169,672

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

◆繰越工事高 (平成29年9月30日現在)

区分	官公庁 (千円)	民間 (千円)	合計 (千円)
建築工事	15,188,621	38,456,260	53,644,882
土木工事	8,462,415	1,312,711	9,775,127
計	23,651,037	39,768,971	63,420,009

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

②開発事業部門

◆売上高

区分	前第2四半期累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日		当第2四半期累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日	
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
土地	1	55	-	-
建物	-	-	-	-
不動産賃貸収入他	14	265,738	15	448,268
計	15	265,793	15	448,268

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。